

vol.
24

2021
AUTUMN

take
free

リニューアル!

八反丸リハビリテーション病院



特集 〈大解剖〉八反丸リハビリテーション病院のこと。

教えてセラピストさん いきいきと暮らすために認知性予防

八反丸のヒト。

八反丸ニュース



魅力
1

チーム医療!

当院では、一人の患者さんに複数の
メディカルスタッフ（医療専門職）が連携し、
治療やケアに当たっています。



地域で一番の
リハビリテーション病院を
目指して。

八反丸リハビリテーション病院

5つの魅力

魅力
2

回復期リハビリテーション病棟!

当院では、寝たきり防止・自宅復帰・社会復帰の促進を
目的としたリハビリテーションを集中的に行います。

回復期リハビリテーション病棟とは?

脳血管疾患や整形疾患の患者さんに対して、日常生活動作能力の
向上による集中的なリハビリテーションを受けることができる病棟です。

魅力
3

充実の リハビリテーション!

常に患者さんの立場を尊重しながら、365日
効果的・集中的なリハビリテーションを行っています。



可動式免荷装置
アンウェイシステム



簡易自動車運転シミュレーター

魅力
4

県内トップレベルの 実績を持つスポーツ整形!

プロ・アマ問わず多くのアスリートの
治療実績がある当院。
治療だけでなく、傷害を予防するための
アドバイスも含めた医学的サポートも行っています。

1. プロスポーツ選手や県内のスポーツ強豪校のサポートなど、当
院では、これまで多くのアスリートの診察、治療を行ってきました。
2. 患部以外の動作など総合的観点から、早期回復に向けた
リハビリテーションを提案、実施します。
3. 血小板の「傷を治す」作用を利用し、「自分で自分を治す力
（自己治癒力）」をサポートするPRP治療法を導入しています。

魅力
5

地域貢献!

当院が培ってきたリハビリテーションの知識や技術を用いて、
地域とのコミュニケーションを図ることを目的としたさまざまな活動を行っています。



サッカーフェス



院内健康教室



出張健康教室

リニューアル記念特集!

大解剖

八反丸 リハビリテーション 病院のこと。

八反丸リハビリテーション病院ってどんなところ?
どんな人たちが働いているの?
「はったんまるごと便り」リニューアル号は、
そんなみなさんのギモンに応え、
あらためて当院のことを紹介します!



／ 職員の皆さんに聞きました ／

八反丸リハビリテーション病院の 魅力を教えてください！

Q 率直に八反丸リハビリテーション病院の魅力はどこだと思いますか？

中山 自分のキャリアの中でも最も元気のあ
る病院だと感じます。職員全体が若く、活
気があり、それぞれが密にコミュニケーション
をとっているため、患者さんへの手厚いサポー
トができていて実感しています。患者さん
一人ひとりに合わせたオーダーメイド医療も
大きな魅力だと思います。

平山 先生と近いですが、同世代の人も多
く働いていて、看護師やソーシャルワーカーな
どスタッフが話しやすい雰囲気魅力で
す。病院がチーム医療を掲げているので、い
ろいろな職種の人が、一人ひとりの患者さんの

Q 現在の業務内容を教えてください

中山 一般内科を中心に入院患者さんの診察
を行っています。

平山 私は理学療法士として病院でのリハビ
リや、自宅での訓練等もサポートしています。
内田 看護師として病棟を担当しています。
入院患者さんの体調面など総合的に看護し
ています。

Q 今後の目標を教えてください

中山 個人というよりは病院全体の話です
が、新病院の完成に期待しています。さらに
看護師やリハスタッフの機動力も上がると思
いますので、今以上に質の高い医療を提供で
きると考えています。

平山 患者さんが来られたときに比べて、ご
自身でできることがだんだん増え、喜んで
いただけるようにやりがいを感じるので、理
学療法士としての質をどんどん高めていき
たいです。

内田 自分が新人のときに先輩にしてもら
ったように、若い人たちに少しでも自分が学
んだことを教えることができたらと思います。
自分もそうでしたが、若い時は落ちこむこと
も多いので、そのサポートやフォローもして
きたいです。

ありがとうございました！

ZADANKAI



医師
中山 孝史
入職24年目



理学療法士
平山 教子
入職15年目



看護師
内田 千聖
入職12年目

Message

八反丸リハビリテーション病院から みなさまへ



体だけでなく、心の不安にも向き合う
質の高い医療を提供いたします

「病気を診ずして、病人を診よ」。医師の前
にあるのは病気ではなく、病に悩む人間である
ことを、医療従事者は忘れてはなりません。当
院が提供するリハビリテーションは単なる機能
回復訓練ではなく、日常生活の活動を高めて
自分らしく生きることを最大の治療目的とし
ています。当院に関わる全ての方々の「嬉しい
」「良かった」という思いをもっと増やしてい
けるよう、スタッフと共に良質な医療を提供
してまいります。

理事長 八反丸 健二



質の高いチーム医療を実践し、 地域医療に貢献いたします

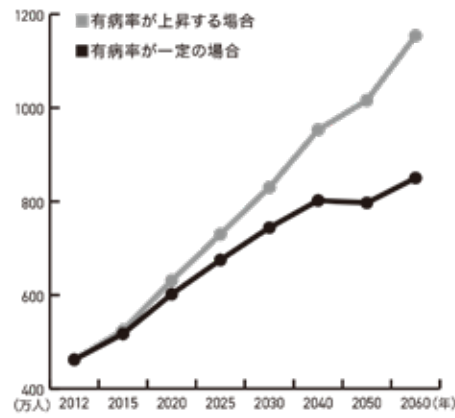
当院はリハビリテーション医療に特化した病
院で、スタッフ一人ひとりが患者さんを自分の
家族として置き換えられるケアマインドを持
って治療にあたり、患者さんの日常生活や
個性に合わせた医療を提供しています。また
、各職種のスタッフが協働して支援を行い、
質の高いチーム医療を実践できるよう取り
組んでいます。今後も急性期病院と密に連
携を図り、地域医療にさらに貢献できる
ように努力してまいります。

院長 福田 美喜子



認知症の予防に効果的なものは、食生活や生活習慣、運動習慣に関するものなど、非常に多くあります。中でも認知症の原因となるアルツハイマー病には、生活を取り巻く環境の影響が大きく関わっていることが分かってきました。今回は、認知症に関する情報と、予防のための留意点についてまとめてみました。

認知症患者の推移



認知症の症状は大きく分けると4つ

- ① 知能の低下**

記憶障害：物忘れ、覚えられない、思い出せない
見当識障害：人、日時、場所が分からなくなる
思考障害：考える力、理解する力が低下する
認知障害：物事を見分け、判断する力が低下する
- ② 心の症状**

不眠：夜に眠らない、眠れない
幻覚：あるはずのないものが見えたり聞こえたりする
妄想：事実とは違うことを固く信じ込む
抑うつ：気分が落ち込む
- ③ 行動の障害**

徘徊：歩き回る
暴力：ささいなことで怒り出して暴力を振るう
異食：食べ物でないものを口に入れてしまう
失禁：おしっこや便を漏らしてしまう
- ④ 身体の障害**

歩行障害：歩くことが困難になる
嚥下障害：食べ物の飲み込みが悪くなったり、ムセたりする
膀胱直腸障害：おしっこや便がでにくい、あるいは失禁する

日常生活で実践できる
「物忘れ防止10か条」

- 1 塩分と動物性脂肪を控えたバランスの良い食事を心がけよう
- 2 適度に運動を行い、足腰を丈夫にしよう
- 3 深酒とたばこはやめて、規則正しい生活を送ろう
- 4 生活習慣病(高血圧・肥満など)の予防・早期発見・治療をしよう
- 5 転倒に気をつけよう
- 6 興味と好奇心を持つようにしよう
- 7 考えをまとめて表現する習慣をつけよう
- 8 細やかな気配りをした、よい人間関係を築こう
- 9 いつも若々しく、おしゃれ心を忘れずにいよう
- 10 くよくよしないで、明るく前向きに生活しよう

生活上の工夫

- 地図を見ながら散歩しよう
- 料理番組などのメモをとろう
- 暗算しながら買い物しよう
- 新聞記事を書き写そう
- 利き腕でない方の手を使おう

昼寝と就寝前の注意点

- 昼寝は30分以内が効果的です。
- 記憶が整理されるのは睡眠中です。
- 就寝、起床時間を決めて質のよい睡眠をきちんととることが大切です。
- 1日のリズムを整えるためにも早寝早起きの習慣をつけましょう。
- 朝はカーテンや窓を開け、太陽の光と外気を浴びるようにしましょう。

食事の時の心がけ

- 【魚】
青魚に多く含まれる不飽和脂肪酸DHA(ドコサヘキサエン酸)やEPA(エイコサペンタエン酸)は悪玉コレステロールを増やしません。魚の脂肪は酸化されやすいので鮮度の高いものを選びましょう。EPA, DHAを多く含む魚の油をとれるように、鍋やムニエルなどの調理方法が適しています。
- 【きのこ類】
腸内の余分なコレステロールを掃除してくれる食物繊維が豊富です。
- 【塩分】
塩分は1日10gを目安にしましょう。

- 【ごま】
ごまに含まれるメチオニンが肝機能の働きを助け、トリプトファンはコレステロールや血圧を安定させる働きがあります。黒ごまに含まれるアントシアニンには強力な抗酸化パワーがあります。
- 【納豆】
納豆に含まれるナットウキナーゼが血栓を溶かし、血液をサラサラにする作用があります。
- 【胚芽類】
ビタミンEは抗酸化作用に優れています。
- 【海藻類】
わかめ・昆布などにも食物繊維が多く含まれています。

よく噛む 「噛むこと」には代謝コントロールやダイエット、脳への刺激などメリットがたくさん!

法人事務局 教育研修課
課長 薬剤師

奥原 さつき

OKUHARA SATSUKI

社会人として、人として、
必要とされる人材になってもらいたい。

教

育研修課の課長として、職員研修の実施や専門教育のカリキュラムづくりなど、病院で働くすべての職員の教育に携わる奥原さん。薬剤師として入職し、コメディカル部長などを経て、現在の業務に就きました。「教育に関しては個人の選択があるので、いかに研修に参加しよう、頑張ろうと思ってもらえるかを意

識して取り組んでいます。」と語る奥原さん。時代が変化し、価値観が多様化している中で、人として、社会人として、必要とされる人材になってもらいたいという想いで、教育を進めています。「当院は、人を育てることに積極的に支援をする病院。地域で一番のリハビリテーション病院になるために、250人近い職員が想

いをついに、自分を高め、成長していくことができるという、病院の土台づくりに携われることはとてもやりがいを感じます。」オフの日は映画鑑賞で気分転換をしているという奥原さん。「旅行も好きなので、早く遠出できるように頑張ってほしい」と笑顔で語ってくれました。

診療部 栄養室
主任

田中 洋平

TANAKA YOUHEI

味も見た目も、
心から喜んでくれる料理を。

患

者さんからもおいしいと評判の八反丸リハビリテーション病院の食事。切り方から盛り付けなど手作りまで細部までこだわる調理場全体をコントロールしている田中さんは、高校卒業後、外食産業に就職。和食の料理人のもとで腕を磨きました。入職後は、その経験を活かし、調理だけでなく、衛生管理の部分など栄

養室にはなくてはならない存在として活躍しています。「料理人の経験を活かし、安心・安全で美味しいだけでなく、見た目も美しい料理になるように細部までこだわっています。」衛生管理の方法やシフトの組み方など、働く職員のことを第一によりよい環境づくりに取り組み。「患者さん向けに家で作られるレシピ集をつく

るなど、若い栄養士さんからもとても刺激をもらっています。もっと栄養士さんたちの意見を取り入れて、八反丸リハビリテーション病院の食の質を高めていきたい。」釣りが趣味という根っからの料理人は、今日も患者さんのために調理場で美味しい料理をつくっています。





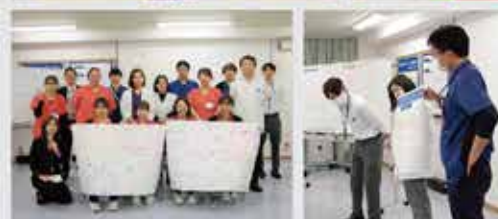
TOPICS ④ 八反丸菜園通信vol.1

春に植えた野菜たちがすくすく育ち、収穫の時期を迎えました。今回は、赤紫蘇・トマト・きゅうりを収穫し、患者さんの手によってサラダに（調理訓練の一環です）。また、間引きした人参は、園芸チーム員のK作業療法士により、かき揚げとなりました。当院では患者さんと協力して野菜の栽培・収穫とそれを材料にした調理をIADL(手段的日常生活動作)訓練として行っています。



TOPICS ⑤ 2021年度定期表彰式

当院には職員の功績を認め讃える職員表彰制度があります。今年度は30年勤続表彰1名、20年勤続表彰1名、10年勤続表彰6名、委員会活動賞1委員会、Goodjob賞1名の職員が表彰されました。代表して30年勤続表彰の中川副院長より、これまでの勤務を振り返った想いや、当院への感謝の想いについて挨拶がありました。



TOPICS ① 理念カフェ開催!

当院では、「地域で一番のリハビリテーション病院」を目指すために、経営陣と職員との会話の機会増加と、理念に対するベクトル合わせを目的に、階層別や新入職員を対象とした「理念カフェ」を定期開催しています。

今回も各グループに分かれて、病院のあり方や、個人の目標などさまざまなことを議論しました。普段あまり話すことのない職種のスタッフとも意見交換ができるので毎回新たな発見があるところも大きな魅力です。他グループとの意見交換を経て、グループでの意見をまとめた後は、全体発表を行い終了。

これからも「地域で一番のリハビリテーション病院」を目指し、職員一同、努めていきます!

TOPICS ② ステキな贈り物を いただきました

当院の位置する上町地区にある鹿児島市立玉籠中学校・高等学校の皆様より、「このコロナ禍で奮闘されている医療従事者の方々へ応援メッセージを届けたい!!」の想いが込められたステキな贈り物をいただきました。どのメッセージも心を打つものばかりで、すべての職員がとても喜んでいました。

ワクチン接種が進んできてはいますが、それでも予断を許さぬ状況は変わりません。このような状況に疲弊されているのは、医療従事者だけではなく、世界中の人々も同じです。大切なのは、一人ひとりが現状を理解し、適切な行動をとることが大事です。



「心の木~わたしたちからのエール~」は、多くの方に見ていただけるよう、展示させていただきました。一日も早いコロナ終息を願い、いただいたメッセージを胸に、今後も当院にできることを全力で取り組んでまいります!

玉籠中学校・高等学校のみなさん、本当にありがとうございました。



Follow us!
その他SNSも
展開中!



八反丸リハビリテーション病院
公式HPはコチラ▶



YouTube 公式チャンネルはじめました!

八反丸リハビリテーション病院では、この度、公式YouTubeチャンネルを開設しました。動画第一弾として当院の理念やビジョン、特徴、診療科などをまとめた内容の「ハリハ紹介してみた」をアップしておりますので、ぜひご覧になり、チャンネル登録をしていただけたらと思います。



編集後記



サイズだけでなく、中身も大幅に変更した「はったんまるご便り」リニューアル号はいかがでしたか？

みなさんに当院のことを少しでも知っていただくきっかけとなるように、さらに充実の内容を目指して制作していきたいと思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします！

ご意見、ご感想などありましたらどしどしお送りください。

次号もよろしくお祈りいたします！

Editor's Note

公益法人 八反丸
八反丸リハビリテーション病院

〒892-0852 鹿児島市下鶴尾町3番26号
TEL:099-222-3111(代) FAX:099-226-8945
URL <https://hattanmaru.jp>
E-mail jhh@hattanmaru.jp



病院機能評価

安心安全な質の高い医療の提供に努めています。



経営品質

患者満足や職員満足の実現を目指し、業績の向上を達成していきます。



くるみん

職員が働きやすい子育て支援の環境作り積極的に取り組んでいます。